

(別紙)

提出書類の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書 <input type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書(変更)				
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	宮崎県都城市五十町1410-1				
氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	土持産業株式会社 代表取締役 土持寿郎				
主たる業種	単体飼料、精麦製造業				
事業概要	単体飼料、精麦の製造販売。				
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第1号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第2号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第3号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第4号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 特定事業者以外の者				
計画期間	1年度～5年度				
排出状況及び目標	目標設定の方法	基準年度の実績① (H30)年度	前年度の実績 ()年度	目標年度② (R5)年度	増減率 $(②-①)/① \times 100$
	総排出量	3,875 t-CO ₂	t-CO ₂	3,836 t-CO ₂	▲1 %
	原単位の排出量	0.0546 t-CO ₂	t-CO ₂	0.0540 t-CO ₂	▲1.1 %
原単位の考え方	総加工製造数量あたりの排出数量 (t-CO ₂ /t)				
目標達成のための基本方針	・令和5年までに原単位▲1.1%削減。 ・事業活動による環境負荷を低減する。				
目標達成のための推進体制	・エネルギー管理統括者を責任者とし、エネルギー管理企画推進者エネルギー管理者を中心とした組織で対策を推進する。				
目標達成のための措置の内容	・tあたりのコスト(燃料費、電気代)を算出し見える化をする事により、削減を図る。				
特記事項					

備考 1 「基準年度」は、原則として計画書を提出する年度の前年度とすること。ただし、提出者が別に基準となる年度を定めている場合は、当該年度を基準年度とすることができる。

2 提出者の計画が温室効果ガス排出量削減に向けた取組であるにもかかわらず、事業拡大等の理由により温室効果ガス排出量が増加する見込みである場合は、原単位による目標を設定することができる。この場合、「原単位の排出量」とは、「総排出量」を当該年度の生産数量、建物延床面積その他の温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値で除して算出した値とし、併せて「原単位の考え方」についても記入すること。